

その他の木材・木製品製造業におけるトラックを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
3	8~9	他社工場内で荷積み作業を終えてトラックの荷台から降りていたところ、50cm程の高さから地面に飛び降りたとき、誤って踵から着地してしまい左足踵を負傷した。	58	30 ~ 49
3	11~12	同社工場内原料外ヤード置場において、搬入業者が持ち込んだダンプ車両から廃棄物である生木の荷卸し作業中、当該車両がダンプアップした際、生木が転がり、誘導のため後方にいた被災者側に転がり落ち、生木が被災者の左鎖骨部分にあたり負傷した。	58	1 ~ 9
6	9~ 10	4tトラックにて配送先で荷物を引き取り後、配送先の駐車場でトラック荷台の側面に乗り、トラックシートの具合を引っ張って直そうとした。その際、シートを引いた手が滑り、そのはずみで体が荷台から地面に落下した。荷物の整理積載の手間を惜しんだことにより、足場の少ない荷台側面で無理して作業を行ったことが事故の主要因と考える。	63	10 ~ 29
10	10~ 11	4tトラックに資材を積み込む作業中に、積み込んだ資材をワイヤーで荷締め作業を行っている際、ワイヤーに足を取られ地面に転落し負傷した。	66	1 ~ 9
11	15~ 16	第一工場から部材を軽トラックに乗せ第二工場に移動中、部材を乗せていたトラックの荷台の後方に乗り込んで座っていた際、持っていたアオリ施錠が外れ65cm下に後ろ向きに尻から落下し、全身を打ったものである。	36	10 ~ 29
11	10~	トラック右側のアオリと荷台の隙間にチェーンが挟まって（引っ掛かって）いたので、右手で取ろうとした際、正面（手前）のアオリを体で支えていたので、チェー	49	30 ~

	11	ンを抜いた時にはずみで、アオリが手前に倒れ、アオリの下に置いていた左手が荷台との間に挟まれ被災した。	49
--	----	--	----

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html